

委託者:新潟大学

研究参画機関: ケイセイ医科工業(株)、ケイセイエンジニアリング(株)、(株)ニシヒロ、(株)三和システム電機
第一合繊(株)、大和ハウス工業(株)新潟支店、新潟県工業技術総合研究所

熱傷治療技術を応用した 在宅介護ベッドシステムの開発と市場開拓

研究概要

熱傷治療用マイクロビーズ流動ベッドは、患者の体圧を効果的に分散し、皮膚への刺激を最小限に抑える。この体圧分散技術を“床ずれ防止”に応用することで、新たな在宅介護ベッドシステムを開発し、新規市場の開拓を行う。

熱傷治療用ベッド

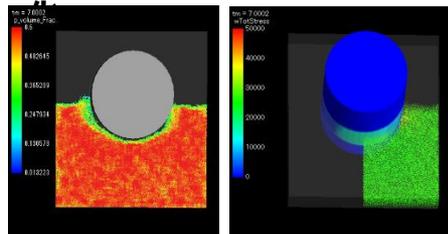
ビーズ層に空気を通して流動化し、液体のような状態にすることで体圧を分散、皮膚の圧迫を防止



ビーズ流動状態

工技総研担当

- ・流動化ビーズの特性評価
- ・CAEによるビーズ流動の最適



床ずれ防止ベッド

(開発目標)

- ・介護環境の革新的改善
- ・巨大な新規市場

本事業

床ずれ防止機能

軽量化

コストダウン

臨床データ収集

など

